

# 高山市の人事

「高山市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員の

## 1. 職員体制および採用・退職の状況

### ①職員数の状況 (平成30年4月1日現在) (人)

区分	職員数(人)			主な増減理由
	平成29年度	平成30年度	増減	
一般会計	8	7	△1	●駅周辺整備事業の収束による減 ●再任用短時間勤務職員及び嘱託職員の活用による減 ●退職職員の欠員による減
議会	132	133	1	
総務	41	41	0	
民生	122	122	0	
衛生	62	58	△4	
労働	2	2	0	
農林水産	49	49	0	
商工	31	31	0	
土木	72	71	△1	
教育	81	79	△2	
消防	145	146	1	
小計	745	739	△6	
企業会計など	16	13	△3	●再任用短時間勤務職員の正職員化による増 ●会計間異動による減
国保事業	19	19	0	
国保直診	12	16	4	
下水道	5	5	0	
農業集落排水	6	6	0	
介護保険	1	1	0	
観光(スキー)	1	1	0	
後期高齢	1	1	0	
水道	25	25	0	
小計	85	86	1	
組合計	2	2	0	
飛騨農業共済事務組合	3	3	0	
古川国府給食センター	5	5	0	
小計	5	5	0	
合計	835	830	△5	

※職員数は、一般職に属する職員数であり、休職者や育児休業者、派遣職員、フルタイム再任用職員などを含まず。

### ②再任用職員数の状況 (平成30年4月1日現在) (人)

区分	平成29年度	平成30年度	増減
フルタイム勤務	6	7	1
短時間勤務	12	12	0
合計	18	19	1

※フルタイム勤務：7時間45分

### ③職員の採用状況 (平成29年4月2日～平成30年4月1日) (人)

区分	一般行政職	技能労務職	福祉職	看護・保健職	栄養士	医師・獣医師	消防職	合計
試験採用	12	0	4	0	0	0	3	19

### ④職員の退職状況 (平成29年度) (人)

区分	一般行政職	技能労務職	福祉職	看護・保健職	栄養士	医師・獣医師	消防職	合計
定年退職	12	2	1	1			1	17
応募退職	1			1				2
普通退職	1		2	1				4
合計	14	2	3	3			1	23

### ⑤年齢別職員構成の状況 (平成30年4月1日現在) (人)

性別	24以下	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55以上	合計
男	23	27	14	77	140	131	95	98	605
女	20	11	19	24	50	37	32	32	225
合計	43	38	33	101	190	168	127	130	830
(25年度)	(22)	(21)	(96)	(192)	(173)	(134)	(135)	(124)	(897)

## 2. 職員の人事評価の状況

### ①人事評価の状況 (平成29年度)

職員の資質向上と能力開発、組織力の向上を図るため、目標管理による人事評価を行っています。人事評価は、職員研修や人員配置、給与・昇任等に反映させるなど、人事管理に活用しています。

- 人事評価対象職員 全職員(育児休業者および休職者を除く)
- 人事評価の主な評価者

被評価者	第1評価者	第2評価者	最終評価者
部長級	副市長、教育長	—	市長
課長級	部長級職員	—	副市長、教育長
施設長級	課長級職員	部長級職員	副市長、教育長
その他の職員	課長級職員	—	部長級職員
	施設長級職員	課長級職員	

#### ●評価内容

区分	被評価者		
	管理職	主幹・主査	主任・主事・主事補
職員に求められる能力	政策形成力	交渉調整力	企画力
	組織経営力	企画分析力	理解処理力
	交渉調整力	組織調整力	問題意識力
	指導育成力	問題解決力	説明表現力
	判断力	指導力	—
職員に求められる基本的姿勢	知識・技術		
	協働性・責任性・積極性・生産性・規律性・おもてなしの心		
業績評価	組織目標管理・自己目標管理		

## 3. 職員の競争試験及び選考の状況

### ①採用試験の実施状況 (平成29年度)

#### ●平成30年度採用分 (人)

試験区分	申込者数	受験者数(A)	合格者数(B)	採用者数	競争率(A/B)
事務A(大学卒程度)	63	59	6	4	9.8倍
事務A(民間企業等経験者)	16	16	1	1	16.0倍
保育士	9	9	5	4	1.8倍
救急救命士	14	13	3	2	4.3倍
事務B(高校卒程度)	13	13	4	2	3.3倍
事務C(身体障がい者)	3	3	2	2	1.5倍
消防	1	1	1	1	1.0倍
技術(土木)	2	2	1	0	2.0倍
技術(建築)	2	2	1	1	2.0倍
技術(農業)	3	3	1	1	3.0倍
技術(電気)	3	3	1	0	3.0倍
技術(機械)	0	0	0	0	—
獣医師	1	0	0	0	—
学芸員	19	16	3	1	5.3倍
合計	149	140	29	19	4.8倍

※合格者数には補充合格を含みます。

### ②昇任試験の状況 (平成29年度) (人)

区分	有資格者数	受験者数(A)	合格者数(B)	競争率(A/B)	
一般行政職	管理職	60	21	7	3.0倍
	5級	280	95	14	6.8倍
消防職	管理職	9	2	1	2.0倍
	5級	54	21	4	5.3倍
技能労務職	5級	8	5	2	2.5倍
	4級	29	6	1	6.0倍
合計	440	150	29	5.2倍	

## 4. 職員の給与の状況

### ①人件費の状況 (普通会計決算見込) (千円)

区分	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	(参考)28年度人件費率
平成29年度	46,847,718	6,777,651	14.5%	14.4%

※人件費には、特別職に支給される給料や報酬などを含まず。

### ②職員の平均給料月額および平均年齢 (平成30年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	346,500円	44歳7月
消防職	326,400円	41歳4月
技能労務職	298,000円	50歳4月

### ③職員の初任給の状況 (平成30年4月1日現在)

区分	初任給	初任給	
		高山市	国
一般行政職	大学卒	179,200円	189,300円
	高校卒	147,100円	154,300円
技能労務職	中学卒	136,500円	143,000円

### ④経験年数・学歴別給料月額モデルケース (平成30年4月1日現在)

区分	経験年数	経験年数		
		10年(11年目)	15年(16年目)	20年(21年目)
一般行政職	大学卒	251,400円	299,800円	338,800円
	高校卒	212,200円	251,400円	299,800円
技能労務職	中学卒	195,300円	231,600円	256,200円

※昇任試験を受けなかった場合

